

【DS メールニュース DSMN No.15】

日本ドキュメントサービス協同組合連合会（以下 DS 連）
所属員、パートナーズ会員、DSLab.関係、賛助会員各位

立春が終わりました。

その前日は節分です。

私は友人から川崎大師様のレアなお守りが入った福豆をいただきました。

大事にしまっています。

さて、立春と言えば二十四節気の始まりです。

簡単に春分までを「おさらい」します。

【立春】りっしゅん：2月3日

寒さは厳しいけれど、陽ざしが春めいてくる頃。

この日から暦の上では春となります。

二十四節気の最初の節気。

立春の前日がいわゆる「節分」です。

【雨水】うすい：2月18日

雪から雨へと変わり、降り積もった雪もとけだす頃です。

【啓蟄】けいちつ：3月5日

大地も暖まり、冬ごもりから目覚めた虫が、穴をひらいて顔を出す頃です。

「啓」はひらく、「蟄」は土の中にとじこもっていた虫という意味です。

【春分】しゅんぶん：3月20日

昼夜の長さがほぼ同じになる日。

この日を境に陽が延びていく。

春の彼岸の中日です。

すでに雛祭りもすまして春分間近です。

一年の過ぎ去るのは早いものです。

春は人の心を何となく浮つかせます。

ICT 技術の革新が進み、様々に社会実装されています。

ゲームチェンジがそこかしこに生まれる気配が漂うなか経営者の心は落ち着きません。

AI 時代にいかに生存するのか、私たちのみならず全産業人、その家族も影響を受けると思えば全人類がその問いの前に立たされているといえます。

効果をありがたく受け入れる場合もあれば、そのことによって失うこともあります。

大きな変化の音、軋む音が耳の傍まで来ているように感じます。

AI トップランナーはこのように語っています。

「生成 AI を使いこなせないのは、優秀な部下を使いこなせないのと同じだ」

「生成 AI を使う人と使わない人との間に格差が生まれる」

AI による際限のない進化に戸惑いもありますが、そのような環境下にいる以上、それを利活用しなければなりません。

業界全体で AI 時代に向かって前に進みたいと思います。

今月は業界が最も忙しくなる年度末です。

新年度に向けて弾みがつくような 3 月にしたいものです。

日本ドキュメントサービス協同組合連合会

会長 楠本雅一

=今回お届けする内容 =====

1 【Game Changer Presentation Project (GCP)】

第 4 回 GCP セミナー速報

AI が加速する医療イノベーションの軌跡と社会イノベーションの未来

2 【第 3 回 GCP セミナー実施報告：株式会社日本 HP 林 辰哉様寄稿】

高生産・短納期実現の次世代高速インクジェットプリンター！最新モデル

3 【予告】第 5 回 GCP セミナー

4 【DSL Lab.委員会】

5 【DC プラン (401K)】

金融リテラシーのブラッシュアップ

6 【東京 DS 協同組合】

7 【近畿 DS 協同組合】

8 【九州 DS 協同組合】

9 【DS 連事務局より No. 1】

10 【DS 連事務局より No. 2】

11 【DS 連事務局より No. 3 (地震対策情報・継続配信)】

12 【DS 連事務局より No. 4】

13 【編集子より】

=====

~~~~~

1 【Game Changer Presentation Project (GCP)】

第 4 回 GCP セミナー速報！

AI が加速する医療イノベーションの軌跡と社会イノベーションの未来

~~~~~  
第4回 GCP セミナーを実施しました。

会場とリモート合わせて120名様前後のご参加をいただきました。

ただいまアンケートの集計中です。

詳細なレポートは4月号に掲載いたします。

ご参加くださった方々、ご支援くださった共催会員様には御礼を申し上げます。

【第4回 GCP セミナー概要】

■日 時：2025年2月26日（水）16：00～17：30

■講 師：鍋田敏之様

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社常務取締役（CTO）

<技術・開発全般、知的財産 管掌 兼 CTO 戦略室長>

■主 催：日本ドキュメントサービス協同組合連合会

■共催1：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 GC 営業統括部

■共催2：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社大阪支社

■共催3：DDSS（Digital Document Service Society）

→DS業界や印刷業界が参加するドキュメントサービス研究会

→1997年9月創設 FBJ様に事務局があります

■実施されたプログラム

1. Sustainable Value Plan 2030 とメディカルシステム事業の概要
2. IT・AI 技術の活用による付加価値向上
3. メディカルシステム事業の今後の成長戦略
4. メディカルで培った技術や価値提供スキームのグループ全社への展開
（DS連 TeamTokyo）

~~~~~  
2 **【第3回 GCP セミナーレポート】**

Game Changer Presentation Project（GCP）

高生産・短納期実現の次世代高速インクジェットプリンター！最新モデル

~~~~~  
株式会社 日本HP大判プリンター事業本部

デザインジェットビジネス本部

営業部 林辰哉様より寄稿いただきました。

■日 時：1月30日（木）16：00～17：30

■テーマ：高生産・短納期実現の次世代高速インクジェットプリンター！最新モデル

■主 催：日本ドキュメントサービス協同組合連合会（DS連）

■共 催：株式会社 日本HP 大判プリンター事業本部

■プログラム：

1. A1 サイズ 1 枚 10 秒！ DesignJet3800PSMFP 製品プレゼンテーション
2. オンライン実機デモ（ DesignJet3800PSMFP）
3. パネル製作の後加工を削減する高速大判複合機！ PageWideXLPro5200MFP 製品プレゼンテーション
4. オンライン実機デモ（ PageWideXLPro5200MFP）
5. Q&A / 導入事例紹介等

■プレゼンターよりひとこと

顧客ニーズ、生産者の労働環境は刻々と変化しています。

短納期や印字素材など多様なお客様の要望に対応できていますか

CAD 図面、ポスター、看板、商業印刷、フォームボードまで対応可能な

全方位プリント提供可能な最新インクジェット大判複合機

サステナビリティ/セキュリティにも配慮した大判インクジェット進化系モデルについて

オンラインデモを通じてご紹介させていただきます。

【セミナーを終えてひとこと】

日本 HP 西日本 DesignJet 営業林です。

1 月 30 日（木）は月末のお忙しい中、多数の方の

オンラインセミナー/デモへのご参加ありがとうございました。

慣れていない部分もあり不行き届きの点が多々ございましたこと、

時間が押してしまったことなど心よりお詫び申し上げます。

本セミナーでは、2 機種 of HP の最新大判インクジェット複合機のオンラインのセミナーと
実況生中継形式での東京デモルームから実機オンラインデモの 2 構成で進めましたが

2 機種の特徴とドキュメントサービス業の皆様への新しいビジネスへのヒントが提供できたのではないかと考えております。

希望者への事前のサンプル提供で、オンラインだけでは伝わりにくい実サンプルを手元で見えていただくことも

こちらの意図でもありましたのでメディアの多様性、品質などにおいても伝わったのではないのでしょうか？

2 機種に共通する製品のポイントは

1) モノクロ出力とカラー印刷を一台の機器で高生産性を実現

2) インクジェットの最新テクノロジーを省スペース・低コスト・持続可能・最大効率で実現

3) 高い安全性を兼ね備えた HP/PC 製品と同等のセキュリティを実装した大判プリンターとなります。

XL3800PS MFP での省スペース・高速性・安全性

PageWideXLPro5200MFP での多様なメディアへの拡張性・先進性・持続可能性

インクジェットテクノロジーの先進性は HP から！

HP の進化を今後もオンラインセミナー・オンラインデモ・サンプルを通じて皆様に提案し
営業品目の拡充に貢献できればと考えています。

今後とも HP 製品をなにとぞよろしく願いいたします。

【アンケート結果】

(アンケートの有効回答数は 15 件でした)

1. このオンラインセミナー全体の内容について、どの程度ご満足いただけましたか？ (5
段階)

・ 5→5 (33.3%)

・ 4→7 (46.7%)

・ 3→2

・ 2→1

2. オンラインセミナーに参加された主な目的をお聞かせください。

・ 情報収集→9 (60%)

・ 機器導入の参考→2 (13.3%)

・ 前機より改良された面、以前利用していたのでどう変わったか→2 (13.3%)

3. 本日のオンラインセミナーはその目的を達成しましたか？ (5 段階)

・ 5→4 (26.7%)

・ 4→6 (40.0%)

・ 3→4 (20.0%)

・ 2→1

4. オンラインセミナーで得られたアイデアや情報の有用性を評価してください。

[DesignJet XL 3800 PS MFP 製品プレゼンテーション]

・ 非常に有益だった→12

・ どちらでもない→3

5. オンラインセミナーで得られたアイデアや情報の有用性を評価してください。

[オンライン実機デモ (HP DesignJet XL 3800 PS MFP)]

・ 非常に有益だった→12

・ どちらでもない→3

6. オンラインセミナーで得られたアイデアや情報の有用性を評価してください。

[HP PageWide XL Pro 5200 MFP 製品プレゼンテーション]

・ 非常に有益だった→10

・ どちらでもない→4

・ 有益ではなかった→1

7. オンラインセミナーで得られたアイデアや情報の有用性を評価してください。

[オンライン実機デモ (HP PageWide XL Pro 5200 MFP)]

・ 非常に有益だった→10

・どちらでもない⇒3

・有益ではなかった⇒1

8.このオンラインセミナーの後、HP DesignJet XL 3800 PS MFP、HP PageWide XL Pro 5200 [MFP について検討に値すると感じられましたか？]

はい⇒13

いいえ⇒2

9.本日のオンラインセミナー全体に関するご意見をお聞かせください。

[今後の日本 HP へのご意見、ご要望等ありましたら是非ご記入お願いいたします。]

(自由回答欄) ※一部抜粋

- ・実機でのデモわかりやすかったです。
- ・スピードが速いのと紙質の対応も多くあり良いと思います。
- ・オンラインセミナーという制約を見事に払しょくした見せ方のうまさに感動！
- ・リアルタイムで実践しながら教えていただけるのはわかりやすくて良かったです。
- ・実際にデモの様子をカメラで映しながら配信するという斬新な方法に驚きましたし、よくわかりました。

- ・多分組合員さんも見られて、興味をより持たれたと思います。
 - ・(株)キンキの宮本様(近畿 DS 組合員)の生の声も有力な発信だと思いました。
 - ・斬新な方法は今後開催するセミナーに役立てたいと思います。
 - ・オンラインという環境の限られた状況で、しっかりセミナーを開催出来たと思います。
 - ・プリンター市場を牽引していかれることを期待しております。
- また以下貴重なご意見もあり今後活かしていきたいと思います。
- ・メンテナンス体制を充実させてほしいです。
 - ・難しい事と思いますが、当業界は機器のメンテナンス(時間)がキャノン、リコー、富士フイルム等のサービスに慣らされていますので高価な機器は1台体制が多いことから故障から復旧の時間が鍵になると思います。
 - ・Latexのマシンも紹介して頂けたらいいかと思います。
 - ・前機より改良された面がどの程度あるかを見たかった。

~~~~~

### 3 【予告】 第5回 GCP セミナー

インクジェット技術によるゲームチェンジ事例紹介

~~~~~

第1回 GCP セミナーに引き続き CMJ 様との共催でインクジェット技術のご紹介をいたします。

海外国内での事例紹介を行い、インクジェット普及の条件を探ります。

トナーかインクか、あるいは共存か。

POD 生産技術は無関心でおられません。

お申込みなサイトなど改めて GCP メールにてご案内いたします。

【セミナー概要】

主催：日本ドキュメントサービス協同組合連合会

共催：キヤノンマーケティングジャパン (CMJ) 様

■日 程：2025/4/21 (月) 16:30~18:00

■開催方法：Zoom による

CMJ 様品川配信スタジオより Zoom ウェビナー形式で配信

■タイトル：インクジェット技術によるゲームチェンジ事例紹介 (案)

■内容：

- ・海外企業でのインクジェット活用事例
- ・なぜ海外ではインクジェットによるゲームチェンジが生まれているのか？
- ・国内でのゲームチェンジの可能性

インクジェット技術は今後さらに進化する予感がします。

生産財と共に変革してきた我々にとって重要な技術です。

いまから注視しませんか。

また会員の皆様方におかれましてもセミナーのご要望があれば候補として検討します。

ご意見・ご感想をお聞かせください。

下記メールまでお寄せください。

Mail：dsren@j-ds.or.jp

(DS 連 TeamTokyo)

~~~~~

4 【DSL Lab.委員会】

まもなくご案内いたします。

~~~~~

年度末になり例年のようにイベント (セミナー) は控えています。

既に腹案は固まり実施体制は整っています。

最も適切な時期を見て皆様方にご案内いたします。

もう少しお待ちください。

よろしく願いいたします。

<DS 連 DSL Lab 委員会委員長 徳門聡佳>

~~~~~

5 【DC プラン (401K)】

金融リテラシーのブラッシュアップ

~~~~~

★DC プラン業務管理室「金融リテラシーのブラッシュアップ」について

<はじめに>

今回も、DCプラン業務管理室からの情報提供として、生活スキルとして「最低限」身に付けるべき金融リテラシーについて解説します。ここからは「家計管理」「生活設計」「金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の選択」「外部の知見の適切な活用」という4つの分野に分けて「若手社会人」及び「一般社会人」に必要なとされる金融リテラシーの内容を掲載していきます。

※この内容は、金融広報中央委員会の〈知るぽると〉で公表されているものです。

前回の〈家計管理〉に続き、今回は〈生活設計〉について

【若手社会人】

- 選択した職業を踏まえ、自分の夢・希望やそれを踏まえたライフデザインの具体化、修正等を行い職業との両立を図る形でライフプランの実現に取り組んでいる。
- 将来のキャリアプランを描き、職業能力の獲得・向上・維持などに努めている。
- 内的・外的な環境の変化に応じて、ライフプランを見直すことができる。
- ライフプランの実現のためにお金がどの程度必要か考え（結婚、教育、住宅取得、老後の生活等）計画的に貯蓄、資産運用を行える。特に当面必要が生じ得る家族形成（結婚、出産、子育て）等のライフイベントについて、自分なりの考え方や必要資金等を整理し、計画的に準備を始める。
- ライフイベント表およびキャッシュフロー表の作成を通じて、長期的な収支の状況や問題点を把握し、必要な対応を考えている。
- 住宅等の実物資産の特性を含め、将来の収支等影響を与える家計の資産と負債の状況を把握し、留意する必要性を理解する。
- 給与天引き貯蓄を行うなどの工夫も行い、貯蓄行動を定着させる。

【一般社会人】

- 家族1人ひとりのライフプランを共有し、互いにその実現に向けて協力できる。
- 環境変化や実績との乖離等を踏まえ、必要に応じライフプランや資金計画、保有資産の見直し（例えば、転職・住替え・子の教育進路変更・親の介護・相続・資産売却など）を検討しつつ、自分の老後を展望したライフプランの実現に向け着実に取り組んでいる。
- 学校と連携しつつ、家庭内で子の金融教育（例 こづかい管理、職業観の育成等）に取り組む。
- 住宅購入、子の進学等のライフイベントにあたっては、必要な専門知識・ノウハウを習得し、資金管理を含め適切に対応することができる。
- 住宅・教育ローン等の計画的返済に努める一方リタイア後のライフプランを描き、将来の年金予定額を前提に、必要な資金確保のための貯蓄など準備を進めている。
- ライフプランの実行・見直しに伴い、ライフイベント表およびキャッシュフロー表を定期的に見直している。
- 個人バランスシート（実物・金融資産、借入金 など）の作成を通じて、資産と負債の内

容・規模・特性等を把握したうえで、必要な対応（資産運用・負債の圧縮等）を検討・実施している。

<DS連DCプラン業務管理室/佐々木信司>

~~~~~

## 6【東京DS協同組合】

~~~~~

東京ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

組合行事について

●TDS組合 情報交換会開催

日 時：2025年2月14日金曜日 18時～

場 所：「新橋亭」新館 東京都港区新橋2-4-2

参加者：22名（組合員10名 賛助会員8名 関係者3名 事務局1名）

【理事長挨拶】

おかげさまで、情報交換会は大いに盛り上がり、参加者一同、楽しい時間を過ごす事ができました。

皆様のおかげで組合も素晴らしいスタートを切る事が出来ましたことを心より感謝申し上げます。

賛助会員様のご挨拶の中でAIの話がございましたが、やはり今後はいかにAIを使用して仕事に結び付けていけるかが課題になっております。

昨年行われましたセミナーでも話がありましたCanvaなど一般のユーザーが手軽に使用してデザインデータを作成ができるプラットフォームなどが随分と出始めております。

これをピンチととるかチャンスととるかが大きな分かれ道になると思います。

昨年に引き続き、各メーカー様より新しい情報をGPC(ゲームチェンジャープロジェクト)になるものをご教示下さい。

関東複写センター協同組合さまより森迫隆正理事長・中村保男理事にご出席して頂きありがとうございます。

今年も関東複写センター協同組合と東京DS組合の合同企画でメーカー様からのセミナーイベントなどの情報提供をお願いいたします。

参加も理事だけではなく全ての組合会社にお声を掛けます。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

東京ドキュメントサービス協同組合

理事長 梶 宏朗

●TDS組合 2月理事会開催

日 時：2025年2月14日金曜日 17時～

場 所：「新橋亭」新館

参加理事：梶理事長・石井副理事長・亀田専務理事・森下理事・木場理事・
上田監事・事務局榎本

議事1 情報交換会の件

議事2 第59回通常総会開催の件

議事3 官公需適格組合について

議事4 DS連の今後について

報告事項

1. 新宿区経営力強化支援事業補助金について
2. 日本ドキュメントサービス協同組合連合会からの情報発信
3. 関東複写センター協同組合令和7年度賀詞交歓会への参加広告

日 時：2025年2月21日（金）18時～

場 所：四谷保健センター 集会室A

参加理事：梶理事長・石井副理事長・亀田専務理事・森下理事・
上田監事・事務局榎本

議事1 DS連の継続性について

以上です。

<東京ドキュメントサービス協同組合 事務局 榎本有紀子>

~~~~~

## 7【近畿DS協同組合】

~~~~~

近畿ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

●2025年2月13日（木）・14日（金）

株式会社モトヤ

MOTOYA COLLABORATION FAIR 2025

創注×省力化×環境=COLLABORATION FAIRが、開催されました。

昨年より20ブースも多い展示数に沢山の来場者があり、会場は熱気に包まれていました。セミナーでは、「プリンター1台から11年で60台売上30億！新事業立上げのリアル未来構想を大公開」を受講しましたが、プリンターを活用しグッズビジネスを展開されたシンクイノベーション(株)三輪直之代表取締役のお話は、具体的な事業内容の成功秘話をご紹介されました。

会社見学にも応じているとのことで、沢山の会社が見学に行かれています。

●2025年2月21日（金）

桂川電機株式会社

KIP digital plus OSAKA Seminar 2025が開催されました。

協賛の関西イメージ情報業連合会会員含め17社26名が参加されました。

【補助金活用による設備投資】

14：00～ごあいさつ / KIP の紹介

14：10～14：30 セミナー 1：大判市場の最新動向

14：30～15：10 セミナー 2：補助金活用による設備投資

15：25～16：25 展示見学 製品紹介

17：00～19：00 懇親会

大判機事業の最新動向や KIP 製品情報をつぶさに見ることができたセミナー&展示会でした。

そして、助成金活用による機器の導入は大変興味深い話題でした。

●第 708 回理事会開催

日 時：2025 年 2 月 25 日（火）17 時～18 時 30 分

場 所：近畿ドキュメントサービス協同組合事務局会議室

1. 報告事項

1-1. 第 707 理事会議事録承認報告

1-2. 2/13-14 モトヤフェアー並びに 2/21 桂川電機(株)セミナー参加報告の件

1-3. 三田青写真工業(株)が 3/21 から「mitatech 株式会社」に社名変更

2. 各事業委員会より（報告及び協議事項）

2-1. 福利厚生事業委員会 1/10 新年互礼会収支報告の件及び次年度開催日について

2-2. 広報事業委員会 K D S N E W S No.320 号について

2-3. 共同購買事業委員会 価格改定の件・事後報告分（紙工ボンド）
・防災商品について

2-4. 教育事業委員会 総会后セミナーの件

2-5. 日本ドキュメントサービス協同組合連合会継続性について説明及び改めて方向性について意見確認の件

2-6. 2025 年度各事業委員会次年度事業計画案について

3. 賛助会員脱退の件

三菱王子紙販売(株)賛助会員脱退の件

4. 会計関係報告：1 2 月・1 月分会計報告及び 2024 年度決算予想について

5. その他

●大阪府官公需適格組合協議会 京都府・大阪府官公需適格組合協議会 令和 6 年度合同懇談会開催

日 時：2025 年 2 月 2 7 日(木)

会 場：リーガロイヤルホテル京都

懇談会：15:00~17:00

(1) 京都・大阪協議会からの取り組み紹介

(2) 講演：全国官公需適格組合協議会の基本問題研究会の進捗状況とこれからの官公需獲

得の方向性

(3) 意見交換会

懇親会：17:15~18:45

※山協共同受注事業委員会委員長出席予定

2025年3月予定について

●組合代表者並びに事務局責任者合同会議開催

日時：2025年3月7日（金）14：00～16：00

会場：シティプラザ大阪4階「眺の間」及び各事業所

1. 令和7年度 中小企業・小規模事業者施策の概要について
2. 令和7年度 厚生労働省における中小企業施策について
3. 人材確保のトレンドと大阪産業局人材確保支援について
4. 大阪府中央会の令和7年度取り組みについて

※小野事務局長出席予定

●JP2025 印刷 DX 展開催

日時：2025年3月13日（木）・14日（金）

会場：インテックス大阪3号館

「印刷産業からの新しい提案～豊かな社会の実現に向けて～」をテーマに掲げ、印刷関連業界に向けた最新情報を発信。

印刷発注者に向けて印刷産業が取り組んでいる業態変革の姿を提案し、需要創出への道を切り拓く。

近畿 DS 賛助会員が多数出展予定。

※小野事務局長見学予定

●第709回理事会開催予定

日時：2025年3月24日（月）17時～18時30分

場所：近畿ドキュメントサービス協同組合事務局会議室

以上になります。

<近畿ドキュメントサービス協同組合 事務局長小野恵美子>

~~~~~

8【九州 DS 協同組合】

~~~~~

九州ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

2月14日(金)午後6時より2025年度新年賀詞交歓会を開催致しました。

会場は、頤和園(いわえん)博多駅前店にて。

日本 DS 連の楠本会長はじめ賛助会員各社の皆様、組合員各社の皆様合わせて25名のご参

加者で和気あいあいとご歓談いただきました。

今回は新旧のご担当者及び新任のご担当者にご参加いただき賛助会員(九州イメージ情報業連合会含む)5社9名のご参加でした。

主催者挨拶として、九州 DS 協同組合の長柄理事長より、今年の干支「巳年」に因んで医療関係にまつわるお話と、脱皮と成長につなげて各社様の更なる成長を祈念するご挨拶を述べられました。

続いて、九州イメージ情報業連合会の青柳会長より、日本イメージ情報業連合会の井上会長の訃報が述べられました。

生成 AI に関して、私たちの社会や業務を劇的な変化をもたらすだろうと述べられ今後の取り組みについて話をいただきました。

ご来賓として日本 DS 連の楠本会長よりご挨拶をいただきました。

楠本会長より賛助会員様、組合員各社様へ日頃の活動に感謝の言葉を述べられました。

また日本 DS 連の取り組み状況について報告を兼ねてご挨拶をいただきました。

第 4 回の GCP セミナー「AI が加速する医療イノベーションの軌跡と社会イノベーションの未来」について、賛助会員の富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)鈴木信彦氏より GCP セミナーについてお誘いとお挨拶をいただきました。

楠本会長のご挨拶後、賛助会員各社のご挨拶をいただきました。

ご挨拶の内容は割愛させていただきます。

- ・キャノンマーケティングジャパン(株) 東浦伸二氏の後任に本條敏之氏
- ・富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)

転勤された櫻井真琴氏の後任のご担当者に川崎伸幸氏

- ・ホリゾン・ジャパン(株)福岡営業所の橋 俊樹氏
- ・株式会社ムサシ福岡支店 支店長の荻野勝紀氏よりご挨拶をいただきました。

続いて乾杯のご発声をリコージャパン(株)唐仁原知弘氏より、声高らかに乾杯をいただきご歓談となりました。

ご歓談の途中ででしたが、組合員様の変更された担当者のご挨拶を頂きました。

- ・株式会社渡辺青写真の新ご担当者に取締役 情報技術部長の平尾義彦氏よりご挨拶をいただきました。
- ・歌詞交歓会恒例となりつつある、お楽しみ抽選会で各種「九州銘菓」の抽選を長柄理事長と青柳会長にお願いし抽選ごとに場が盛り上がりました。
- ・和気あいあいとご歓談いただいた時間も押し迫り中締めを迎えまし。

中締めはリコージャパン(株)の井上聡子氏より力強く「一丁締め」で締めていただき盛会のうちにお開きとなりました。

第 2 回 九複連だより (抄)

九州複写産業協同組合連合会(九複連)の情報誌 1997 年(平成 9 年)1 月の「九複連だより」創刊号に当時の会長・副会長・理事の方々が寄稿されております。

その方々の寄稿内容(28 年前)を 7 回に分けてご紹介したいと思います。

今回第 2 回目は当時の九複連、副会長 長柄倫三郎氏のご挨拶です。

【テーマ】

人と人との和、協調性を大切に

九州複写産業協同組合連合会

副会長 長柄倫三郎

会員、賛助会員、ご家族の皆様方には平成 9 年を気持ちも新たにお迎えされたことと存じます。

近年、急速なデジタル化に対応するため各企業とも全総力と知恵を傾け業績向上に懸命な努力を続けておられますが、昨秋に開催されました九複連研修会「これからの情報産業サービス」「デジタル時代を切り開く」は、業界の進むべき指標の一つとして、十分な内容ではなかったかと思えます。

主題の切実さは人を集めます。

今後とも積極的な会員主導型の提案によるセミナーの開催が望まれるところであります。

九複連も法人化されて 2 年目の春を迎えますが、「10 年前からの構想が実現し感無量の想いがいたします」。

各情報の迅速なる収集と配布、それを生かすユニークな発想こそが業績発展につながり、団結と融和、協調に一段と華ひらくものと考えており、会員との一層の接点が望まれるところであります。

景気もすっきりした晴れ間は当分期待できず、当面は低空飛行が続く事になりそうな気配がいたします。

それと同時に人々の心から優しさや思いやりが少しずつ消えて行く昨今、社会や企業そして家庭でも「人と人との和」「協調性」が求められております。

私共業界も過去を超えたネットワークづくりを目指すことが必要と考えております。

平成 9 年が前向きに行動されて、皆々様方にとり充実した素晴らしい年になりますよう祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

(株式会社九州ナガラ 代表取締役 長柄倫三郎)

<九州ドキュメントサービス協同組合 事務局 島村祐志>

~~~~~

9 【DS 連事務局より No. 1】

中央省庁よりの周知情報 (厚生労働省ほか)

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

お世話になります、DS 連本部事務局小野です。

各公共団体からの周知依頼です。

<https://kinkid-s.jp/news/2025.2.21.pdf>

上記 URL より内容を確認できます。

1 件目

この度、厚生労働省職業安定局雇用保険課より、本会に対し、別添の通り周知の依頼がありました。

育児休業等給付として、子の年齢や養育の状況に応じて、要件を満たす場合に出生時育児休業給付金、育児休業給付金、出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金が支給されます。出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金は、令和7年4月1日から創設される給付金です。

▼出生後休業支援給付金のご案内 PowerPoint プレゼンテーション

▼育児時短就業給付金のご案内 001394846.pdf

■育児休業等給付について | 厚生労働省

2 件目

この度、文部科学省初等中等教育局長、厚生労働省職業安定局長、厚生労働省人材開発統括官より、本会会長に対し、別添の通り周知の依頼がありました。

文部科学省及び厚生労働省では、学校教育を充実し、就職希望者の適正かつ主体的な職業選択を確保するとともに、令和7年度においても選考開始期日等の完全遵守、就職機会にむけた格段の配慮について依頼がありました。

つきましては、傘下の会員組合・組合員企業等に対して、

添付の PDF 等を用いて、周知していただきますようお願い申し上げます。

※全国統一応募用紙の変更点（履歴書、調査書）につきましては、【別紙】を参照願います。

<https://kinkid-s.jp/news/2025.2.21-2.pdf>

<https://kinkid-s.jp/news/2025.2.21-3.pdf>

3 件目

この度、全国健康保険協会より、本会会長に対し、下記の通り周知の依頼がありました。

協会けんぽの都道府県単位保険料率の変更については、厚生労働大臣への認可申請を経て、本年2月13日付けで認可され、令和7年度保険料率が確定いたしました。

令和7年度保険料率は、都道府県支部別に「引き上げ」「据え置き」「引き下げ」と分かれることから、各都道府県の加入者・事業主の皆様にご理解いただくため、きめ細やかなお知らせをする必要がございます。

つきましては、傘下の会員組合・組合員企業等に対して、

下記の URL 等を用いて、周知していただきますようお願い申し上げます。

▼令和7年度保険料額表（令和7年3月分から） | 協会けんぽ | 全国健康保険協会

▼令和7年度保険料率のお知らせ | 全国健康保険協会

<https://kinkid-s.jp/news/2025.2.21.pdf>

上記 URL より内容を確認できます。

配信に関するお問い合わせは以下のメールアドレスまでお願いいたします。

=====

全国中小企業団体中央会

労働政策部 岡部

TEL：03-3523-4903

E-mail：roudo-seisaku@mail.chuokai.or.jp

=====

<日本ドキュメントサービス協同組合連合会事務局長 小野恵美子>

~~~~~

10 【DS 連事務局より No.2】

中央省庁よりの周知情報（経済産業省より）

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

お世話になります、DS 連本部事務局小野です。

各中央省庁からの周知依頼です。

周知依頼（経済産業省より）

本日は各団体における「昭和 100 年」に係る取組の実施についてお願いしたく、ご連絡しました。

2026 年には、昭和元年から起算して満 100 年を迎えます。

現在、国民の約 7 割が昭和以前の生まれ、約 3 割が平成以降の生まれとなっています。

今日の我が国は、少子高齢化の進展、感染症の脅威、地球規模の気候変動やそれに伴う自然災害の激甚化など昭和期とは異なる多くの課題や、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。

こうした中、「昭和 100 年」を契機に昭和を顧み、先人の躍動に学び、昭和の記憶を共有することは、平成以降の生まれの世代にとっても新たな発見のきっかけとなり、また、世代を超えた理解・共感を生むとともに、リスクや課題に適切に対処しながら、幸せや生きがいを実感でき、希望あふれる未来を切り拓ひらく機会になります。

さらに、いつの時代にあっても忘れてはならない平和の誓いを継承し、将来にわたる国際社会の安定と繁栄への貢献につなげていく機会になります。

このような観点から、政府では、昨年、12 月関係府省庁連絡会議を官邸にて開催し、「昭和 100 年」関連施策を積極的に周知広報していく方針を決定しました。

（参考 URL）<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/syouwa100nen/index.html>

そこで皆様におかれましても、以下のような「昭和 100 年」に関連する取組の実施をご検討いただけますと幸いです。

①関連施設での「昭和 100 年」特集展示

②関連施設の特別見学会

③紙面等での特集

なお、本取組の内容は、調査・フォローアップさせていただくことを検討しております。取組を行っていただいた場合には、当該調査につきましてもご協力いただけますと幸いです。

「昭和 100 年」関連施策については、来年度、内閣官房にて取りまとめを行う予定です。貴団体におかれましても上記、会員企業の皆様へご周知いただけますと幸いです。お手数おかけいたしますがどうぞよろしくお願いいたします。

=====

経済産業省

商務・サービスグループ 文化創造産業課

加原 麻衣

〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1

TEL：03-3501-1750（課直通）

=====

<日本ドキュメントサービス協同組合連合会事務局長 小野恵美子>

~~~~~

#### 1 1 【DS 連事務局より No. 3（継続配信情報）】

中央省庁よりの周知情報（経済産業省）

地震対策に関する情報なので同じ情報を毎号配信しています。

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

●地震情報のない日がないくらい地震は日常茶飯事です。

そのために前号に引き続き再掲いたします。

参考になれば幸甚です。

【以下本文】

平素より大変お世話になっております。

経済産業省 文化創造産業課の石原島と申します。

日頃より防災対応の取組に関するご理解、ご協力等を賜り、ありがとうございます。

令和 6 年 8 月 8 日に発生した日向灘の地震においては、南海トラフ沿いで続いて発生する地震、いわゆる「後発地震」への注意を促す情報として、運用開始以降初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を内閣府及び気象庁から発表させていただきました。

南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている市町村の住民や企業等の皆様に、政府としての「特別な注意の呼びかけ」を行ったところですが、情報発表時に適切な防災対応をとっていただけるよう、情報の概要やとるべき防災対応等について更なる周知が必要と考

地震は日本列島どこでいつ起こるかわかりません。

本情報は毎号継続的に配信しています。

御確認いただきたくお願いいたします。

<日本ドキュメントサービス協同組合連合会事務局長 小野恵美子>

~~~~~

## 12【編集子より】

~~~~~

最後までお読みいただきありがとうございました。

さしもの厳寒と豪雪の冬にも春の気配がやってきました。

年度末を控え何かと心せかされる季節です。

毎号寄稿くださっている各協同組合事務局の皆様方、委員会の皆様方、お忙しいなか誠にありがとうございます。

これからもさらに DS 連の各種情報・各地域の活動情報・関係省庁の情報を充実させたいと考えています。

九州 DS 島村事務局長のご機構による「九複連だより（抄）」は「温故知新の指標」となります。

末文ではありますがすこし触れたいと思います。

長柄九州 DS 理事長のご尊父の文章には感銘を受けました。

「人と人との和、協調性を大切に」

組合活動の原点です。

本文には、

- ・会員主導型の提案によるセミナーの開催が望まれ、
- ・各情報の迅速なる収集と配布
- ・それを生かすユニークな発想こそが業績発展

と書いていらっしゃいます。

いまにも通じる貴重なご意見です。

後半には、

- ・積極的社会や企業そして家庭でも「人と人との和」「協調性」が求められており
- ・私共業界も過去を超えたネットワークづくりを目指すことが必要

と考えている

と書かれて新年の祝辞を述べていらっしゃいます。

拝読して思うに、「古人の言の深い意味」と「いつの時代にも通じる普遍的価値」を感得するものです。

DS 連は何をしているのか。

仲間達は何をしているのか。

行政はどのような情報を発信しているのか。

それらを知り活用することから組織としての価値が育ち、そして組織と会員様との一体感、さらには協同組合相互の連帯感が醸成されます。

それぞれの活動の足跡を全国の会員様・賛助会員様に配信し共有したいと考えています。

よろしく願いいたします。

<DS 連会長 楠本雅一>

◆DS 連メールニュースのお問い合わせは下記までお願いします◆

◆配信停止は下記までご連絡をお願いいたします◆

////////////////////-////////////////////

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 本部事務局

〒541-0043：大阪府大阪市中央区高麗橋 1-5-6 東洋ビル

近畿ドキュメントサービス協同組合内

TEL：06-6222-8722

Mail：dsren@j-ds.or.jp

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 東京連絡事務所

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-3-6 アイエス共同ビル

東京ドキュメントサービス協同組合事務局内

TEL：03-3356-5445

Mail：tds-kumiai@nifty.com

////////////////////

#####

2024年1月より「DS 連メールニュース (DSMN)」を配信しています。

なお DSMN は DS 連にご縁のある方々にお送りしております。

#####